7ページ

知的書評合戦

人を通して本を知る、本を通して人を知る

第５回　世田谷区立中学校ビブリオバトル大会

令和５年１月28日（土曜日）に、世田谷区立中学校図書館教育研究部主催の　第５回 世田谷区立中学校ビブリオバトル　が世田谷区立教育総合センターで開催されました。ビブリオバトルは、参加者が自分が読んで面白いと思った本の魅力を発表し合い、投票で　チャンプ本（最も読みたいと思った本）を決定します。

今回は、前年度より多い36名が６グループで予選会を行い、その中で選ばれた６名の生徒たちが本選に進みました。大会を通し、自分の紹介する本の良さや、本に対する思いなどを一人ひとり個性豊かに表現しました。

予選を通過した6名の皆さんと紹介本

発表者　学校名　紹介本

松沢中学校　中里　紫乃　ソバ二イルヨ（喜多川　泰）

緑丘中学校　松山　蒼　変な家（雨穴）

駒留中学校　加藤　麻依子　ツナグ（辻村　深月）

チャンプ本　駒留中学校　齋藤　龍之介　残像に口紅を（筒井　康隆）

桜木中学校　直江　悠月　明日から使える死亡フラグ図鑑（茶んた）

尾山台中学校　川名　彩月　朔と新（いとう　みく）

チャンプ本　残像に口紅を（筒井　康隆）

世田谷区立駒留中学校１年　齋藤　龍之介

チャンプ本に選出されて嬉しいです。発表する際に、本の面白さを伝えられるようにピカソの名前（93文字）を例えとして入れるなど工夫をしました。

今までは、短い（短編）小説を読んでいましたが、今回300ページ程の小説を読んだので、今後はもっと長い（長編）小説を読んでみたいです。

問い合わせ先　教育研究　研修課　電話6453-1503　ファックス6453-1534

夢のある研究発表が盛りだくさん

第13回　世田谷ガリレオコンテスト

令和５年１月21日（土曜日）に、第13回 世田谷ガリレオコンテスト（最終審査）を実施しました。

13回目の開催となった今年度のガリレオコンテストは、サイエンス部門とプログラミング部門の２つの部門を設けました。自分たちの課題解決に向け、科学的なアプローチをするのか、またはプログラミングを用いたアプローチをするのか明確になり、充実した研究発表会となりました。

当日は、2602点の中から入賞した９名が３つのブースに分かれ、発表後に質疑応答を行うことで、今まで自身で進めてきた研究内容を深めたり、新たな研究に向けての課題や発想が生まれるような姿が見られました。また、それぞれのブースでは審査員からの質問に対し、自分の言葉で答えたり、新たな疑問に気づく姿も見られました。

ガリレオ賞（最優秀賞）

駒沢中学校　山岸　和愛　ダンゴムシとワラジムシ

用賀中学校　伊藤　有香　熱湯風呂やアツアツあんかけ砲は本当にあついのか　お湯の冷却実験を通して

上祖師谷中学校　髙木　一華　色と温度の関係

アイデア賞（優秀賞）

東深沢中学校　萬　瑠乃　10分でわかるエスディージーズ

東深沢中学校　公文　理斗　外来種特別サイト

ドリーム賞（優秀賞）

芦花中学校　五十嵐　羽瑠　麺類の汁を飛ばさずに食べる

喜多見中学校　稲葉　唯　ベタの観察

サイエンス賞（優秀賞）

桜丘中学校　松田　ひまり　ヒートアイランドの謎を探る

上祖師谷中学校　山口　日向　お弁当を長持ちさせる方法を考える

発表生徒の声

皆それぞれ発表に工夫や特徴があり、その人にしかない、面白さなどがあって、今回のガリレオコンテストに出られたこと、経験できたことを今後に生かしていきたい。

本当に準備が大変でしたが、とても良い経験になりました。次の自由研究も頑張りたいです。

ほかの人の発表がすごすぎて　私大丈夫かな　とずっと緊張していたのですが、楽しかったです。

問い合わせ先　教育研究　研修課　電話6453-1503　ファックス6453-1534

教育長再任　新教育委員就任のお知らせ

令和４年12月１日付で、渡部理枝氏が教育長に再任されました。

令和４年11月29日付で、坂倉杏介氏が教育委員に就任されました。

編集後記

サッカー日本代表のごんだしゅういち選手が、ワールドカップが行われたカタールから帰国直後に本紙のインタビューに応じてくださいました。夢をかなえるための強い気持ちを持つことの大切さなど、大変貴重なお話をお聞きすることができました。ぜひインタビュー記事をお読みください

多言語対応の電子書籍（デジタルブック）で配信をしています。

電子書籍（デジタルブック）カタログポケット内で、日本語から９カ国語への自動翻訳　音声読み上げ機能により、せたがやの教育を多言語で読む　聞くことができます。

二次元コードよりアプリをインストールするか、ブラウザ版でご覧ください。

次号118号は令和5年7月に発行予定です。お楽しみに